

スーパーティーチャーによる一人一台端末を活用した 授業公開研修



佐賀市立鍋島小学校 川原 浩子 教諭

単元名：Where is your treasure?

おすすめの場所へ、道案内をしよう！（小学校第5学年 外国語）

ICT活用のポイント

- ・ 自作のスライドの配布により、自分のペースで建物の英語表現に慣れ親しむことができる。
- ・ Google Earthを活用することで、実感を持って本物の町の案内ができる。
- ・ アンケートフォームで振り返りを行うことで、瞬時にアンケート集約をしたり記述文の全体把握をしたりすることができる。

学習の流れ 全8時間（本時5 / 8）

本時の目標 相手を案内するために、場所や方向について伝え合うことができる。

導入

①鍋島町にある場所を英語で言いながら想起する。

活用ポイント
【表示機能】

②前時の活動を振り返る。

③めあてをつかむ。

<めあて>

どうすればALTの先生をおすすめの場所に案内できるか考えよう！そして、先生のことをもっと知るために、ちょっと質問を加えてみよう！

展開

④Small Talk
担任のおすすめの場所について話を聞く。

相手意識を持たせるために、単に道案内するだけでなく、なぜその場所に案内したのか理由も英語で話すようにする。

⑤相手意識をもっておすすめ場所を伝え合う。

活用ポイント
【Google Earth】

まとめ

<評価>

◎ 場所や方向の尋ね方や答え方などについて理解し、道案内の表現等を用いて伝え合う技能を身に付けている。【知】<行動観察・発言・振り返りカードの点検>

● 話す相手の方を向いて聞こうとしている態度などを評価して安心感を持たせる。絵カードを指ささせたり、ジェスチャーを使わせたりすることで、伝えたい内容を示させ、英語表現を確認しながら教師と一緒に言えるようにする。

⑥活動を振り返る

活用ポイント
【Microsoft Forms】



←「SAGA Eコネクト」サイトではたくさんの事例を紹介しています
<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>



①

①鍋島町にある場所を英語で言いながら想起する。
【プレゼンテーションソフト (PowerPoint)】

フラッシュで次から次へと場所の名前を発音練習！

自分で操作することで自分のペースで進めることが可能！



④

④Small Talk
担任のおすすめの場所について話を聞く。
【Google Earth】

教師の言葉に合わせてGoogle Earthの操作の仕方を確認！

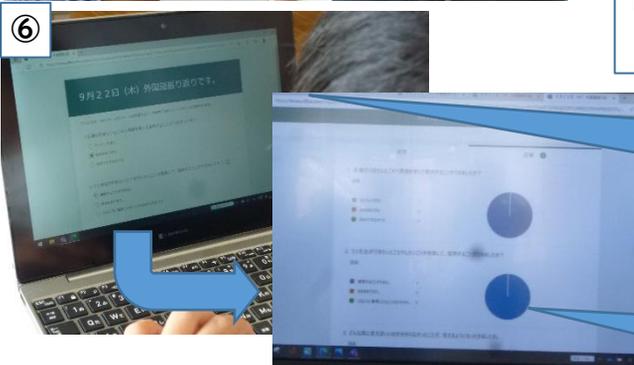


⑤

⑤相手意識をもっておすすめ場所を伝え合う。
【Google Earth】

自分のよく知っている場所なので意欲UP！！ALTの先生に伝えたいなあ

状況に応じて、ストリートビューを使うことで、よりリアルな道案内！



⑥

⑥活動を振り返る。
【Microsoft Forms】

今日の振り返りをそれぞれの端末を使って送信！

集計結果を瞬時に視覚化！

令和4年9月22日に行われた、スーパーティーチャー川原浩子教諭（佐賀市立鍋島小学校）の実践です。ALTの先生に自分のおすすめの場所を伝えるために英語で道案内をします。Google Earthを活用することでよりリアルに実際の場所を案内することができていました。白黒印刷の地図と違い、実感をもって本物の場所を案内することができるので子供たちの意欲も高く、ペアでのやり取りも活発です。振り返りにFormsを活用することで、集計結果をすぐに見せることができ、次の授業へのつながりがよくわかりました。端末を効果的に使うことで子供たちの意欲を引き出し、活発な活動へとつなげ、伝え合う技能を身に付けさせる素晴らしい授業でした。